

宮崎県南部信用組合

半期REPORT 2022

令和4年度上半期経営情報
(令和4年9月末現在)

経営情報(半期情報の開示について)

皆様には、日頃より格別のご愛顧お引き立てを賜り、心から御礼申し上げます。
この度、令和4年度上半期(令和4年4月1日～令和4年9月30日まで)の経営概況をまとめましたので、ご理解を深めていただく資料として、ご高覧賜りたいと存じます。

宮崎県南部信用組合は、地域の皆さまに本当にお役に立てる金融機関をめざし、これまで以上に経営の健全性と基盤強化に努めてまいりますので、なお一層のご支援とご指導のほど、心からお願い申し上げます。

令和4年11月

宮崎県南部信用組合

理事長 松本健二

◆貸借対照表

(単位:千円)

科 目	資 産 の 部		科 目	負 債 及 び 純 資 産 の 部	
	令和4年9月末	〈参考〉令和4年3月末		令和4年9月末	〈参考〉令和4年3月末
現金・預け金	6,891,194	7,431,836	預金・積金	9,071,201	8,969,042
有価証券	74,706	134,736	借入金	3,856,320	4,556,320
貸出金	6,113,374	6,107,573	その他負債	8,106	12,525
その他資産	63,908	71,046	引当金	16,541	29,639
有形固定資産	188,293	190,831	債務保証	4,473	4,656
無形固定資産	1,631	1,631	負債の部合計	12,956,644	13,572,184
債務保証見返	4,473	4,656	出資金	229,204	227,783
貸倒引当金	△ 23,744	△ 18,138	資本剰余金	100,000	100,000
(うち個別貸倒引当金)	△ 19,372	△ 13,335	利益剰余金	27,990	24,206
			組合員勘定合計	351,917	351,989
			その他有価証券評価差額金	-	-
			純資産の部合計	357,194	351,989
資産の部合計	13,313,839	13,924,173	負債及び純資産の部合計	13,313,839	13,924,173

(注)記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

◆損益計算書

(単位:千円)

科 目	令和4年9月末	〈参考〉令和4年3月末
経常収益	89,816	179,759
資金運用収益	84,370	166,765
役務取引等収益	3,744	8,697
その他業務収益	1,511	3,174
その他経常収益	190	1,121
経常費用	84,100	167,522
資金調達費用	2,446	4,415
役務取引等費用	18,627	36,566
その他業務費用	149	5,184
一般貸倒引当金繰入額	△ 430	-
経費	57,270	113,177
その他経常費用	6,038	8,176
経常利益	5,716	12,237
特別利益	-	-
特別損失	-	168
税引前当期純利益	5,716	12,069
法人税、住民税及び事業税	438	1,024
当期純利益	5,277	11,044
繰越金(当期首残高)	8,401	-
当期末処分剰余金	13,679	11,044

(注)記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

◆自己資本比率の構成

(単位:千円、%)

項 目	令和4年9月末	〈参考〉令和4年3月末
出資及び資本剰余金	329,204	327,783
利益剰余金	27,990	24,206
外部流出予定額(△)	-	1,492
一般貸倒引当金コア資本算入額	4,371	4,802
コア資本にかかる基礎項目の額	361,566	355,298
コア資本にかかる調整項目の額	-	-
自己資本の額	361,566	355,298
資産オン・バランス項目	5,577,022	5,577,719
うち経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	-	-
オフ・バランス等取引項目	3,961	4,100
信用リスク・アセット額の合計額	5,580,563	5,581,819
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	267,077	267,077
リスク・アセット等の額の合計額	5,847,641	5,848,896
自己資本比率	6.18	6.07

(注)記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

◆金融再生法開示債権及び同債権に対する保全額

(単位:千円、%)

区 分		債権額 (A)	担保・保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保全額 (D)=(B)+(C)	保全率 (D)/(A)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	令和4年3月末	10,515	4,742	5,773	10,515	100.0
	令和4年9月末	10,041	4,742	5,299	10,041	100.0
危険債権	令和4年3月末	11,800	4,238	7,562	11,800	100.0
	令和4年9月末	25,128	11,056	14,072	25,128	100.0
要管理債権	令和4年3月末	13,974	6,913	145	7,058	50.5
	令和4年9月末	726	0	0	0	0.0
不良債権計	令和4年3月末	36,289	15,893	13,480	29,373	80.9
	令和4年9月末	35,895	15,798	19,371	35,169	98.0
正常債権	令和4年3月末	6,083,314				
	令和4年9月末	6,088,159				
合 計	令和4年3月末	6,119,604				
	令和4年9月末	6,124,056				

(注) 令和4年9月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急処置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権の категорияにより分類し、以下の簡便な方法により算出しております。

〈令和4年9月末の算出方法〉

1. 債務者区分については原則として令和4年3月末時点における自己査定による債務者区分を基準としております。ただし、4月1日から9月末までに倒産、不渡り等の客観的な事業ならびに内部格付による債務者区分の変更等のあった債務者については、当組合の定める基準に基づく債務者区分見直し後の債務者区分によっております。

2. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」の金額は、債務者区分でいう破綻先及び実質破綻先に該当する債務者に対する債権の合計です。

3. 「危険債権」の金額は、債務者区分でいう破綻懸念先に該当する債務者に対する債権の合計です。

4. 「要管理債権」の金額は、債務者区分でいう要注意先に該当する債務者に対する債権のうち、貸出条件を緩和している債権及び3か月以上延滞している債権の合計です。

5. 「正常債権」の金額は、債務者の財務状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権の合計です。



「南郷城跡より撮影」

◆自己資本比率(国内基準)

(単位:%)

	令和4年9月末	〈参考〉令和4年3月末
自己資本比率	6.18	6.07

◆預金・貸出金の状況

(単位:千円)

区分	令和4年9月末	〈参考〉令和4年3月末
預金残高	9,071,201	8,969,042
貸出金残高	6,113,374	6,107,573

◆貸出金業種別残高・構成比

(単位:千円、%)

業種別	令和4年9月末		〈参考〉令和4年3月末	
	金額	構成比	金額	構成比
製造業	200,952	3.3	191,274	3.1
農業・林業	53,914	0.9	53,366	0.9
漁業	16,196	0.3	22,120	0.4
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—	—	—
建設業	166,943	2.7	152,842	2.5
電気・ガス・熱供給・水道業	935,476	15.3	924,088	15.1
情報通信業	—	—	—	—
運輸業・郵便業	—	—	—	—
卸売業・小売業	265,256	4.3	223,927	3.7
金融業・保険業	59,575	1.0	41,402	0.7
不動産業	803,144	13.1	727,549	11.9
物品賃貸業	—	—	—	—
学術研究・専門・技術サービス業	—	—	—	—
宿泊業	2,572	0.0	2,887	0.0
飲食業	88,940	1.5	95,333	1.6
生活関連サービス業・娯楽業	110,241	1.8	116,911	1.9
教育・学習支援業	14,490	0.2	15,000	0.2
医療・福祉	71,087	1.2	89,849	1.5
その他のサービス	89,091	1.5	100,097	1.6
その他の産業	—	—	—	—
小計	2,877,884	47.1	2,756,652	45.1
地方公共団体	366,809	6.0	391,765	6.4
個人(住宅・消費・納税資金等)	2,868,681	46.9	2,959,156	48.5
合計	6,113,374	100.0	6,107,573	100.0

◆損益の状況

(単位:千円)

区分	令和4年9月末	〈参考〉令和4年3月末
業務純益	11,564	16,926
経常利益	5,716	12,237
当期純利益	5,277	11,044

◆有価証券の時価情報

◎満期保有目的の債券で時価のあるもの

(単位:千円)

	令和4年9月末						〈参考〉令和4年3月末					
	貸借対照表 計上額	時価	差額	評価差額		貸借対照表 計上額	時価	差額	評価差額			
				うち益	うち損				うち益	うち損		
社債	50,256	49,685	▲571	—	571	50,256	50,470	213	213	—		
その他	—	—	—	—	—	60,030	60,024	▲6	—	6		
合計	50,256	49,685	▲571	—	571	110,286	110,494	207	213	6		

◎その他有価証券で時価のあるもの

(単位:千円)

	令和4年9月末						〈参考〉令和4年3月末					
	取得原価	貸借対照表 計上額	評価差額	評価差額		取得原価	貸借対照表 計上額	評価差額	評価差額			
				うち益	うち損				うち益	うち損		
株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
債券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
国債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
地方債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
社債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
合計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		

◆地域貢献活動

■融資を通じた地域貢献の状況

※当組合は地域貢献活動として、当組合営業エリアに居住する個人の方への生活環境の向上に必要な資金の支援及び事業を営む中小零細事業者(法人・個人)の方への事業応援資金の支援を積極的に行っています。

◎貸出先数・件数・金額

項目	令和4年 9月末	〈参考〉 令和4年3月末
	貸出先数(先)	1,030
貸出件数(件)	1,544	1,569
貸出金残高(千円)	6,113,374	6,107,573

◎融資制度等の利用状況

種類	令和4年9月末		〈参考〉令和4年3月末	
	件数(件)	残高(千円)	件数(件)	残高(千円)
宮崎県融資制度	18	140,667	19	152,652
日南・串間市融資制度	28	47,303	24	46,876
商工会議所・商工会	1	4,782	1	4,987
保証機関	27	12,533	28	12,587

◎貸出先の主な内容

貸出金	使途	令和4年9月末		〈参考〉令和4年3月末	
		件数(件)	残高(千円)	件数(件)	残高(千円)
事業者	運転資金	94	714,984	98	784,483
	設備資金	195	2,534,716	187	2,478,376
個人	住宅資金	222	1,789,752	223	1,732,496
	消費資金	1,024	1,033,164	1,054	1,077,002
その他		9	40,757	7	35,214

トピックス

しんくみピーターパンカード利用代金に係る寄付金贈呈式



2022年度上期しんくみピーターパンカード利用代金に係る寄付金を、青少年の健全育成を目的として令和4年9月5日日南市油津の「HappyCrayon」(齋藤琢磨 施設長)に贈呈いたしました。

しんくみピーターパンカードとは？

「しんくみピーターパンカード」は、すべての子供たちとその家族の、こころと身体の健全な育成を支援するカードです。

しんくみピーターパンカードでショッピングすると、ご利用額の0.5%が信組業界の選定したチャリティ関連諸団体やロンドンのグレート・オーモンド・ストリート病院こどもチャリティに寄付されます(カードご利用者に負担をかけることはありません)。この寄付金は日本の障害や難病とたたかっている子供たちやその家族への支援活動、および子供たちの健全育成活動に、さらに世界の病気の子供たちに役立てられます。

しんくみの日週間(9月1日から9月7日)

来店プレゼント



吾田東小学校生徒の夏休み作品展



クリーン活動



日南市長との意見交換会



その他の出来事

- 2022.05.02 本店リニューアル3周年記念「VIP預金」を7月29日まで実施しました。
- 2022.06.14 新社章の制定
- 2022.06.24 総代会の開催
- 2022.07.26 2022年版 ディスクロージャー誌を公表
- 2022.09.01 新総代決定の公告を行いました。
- 2022.09.22 南郷出張所営業体制変更のお知らせ

新社章



総代会の仕組みと役割

信用組合は、組合員の相互扶助の精神を基本理念に金融活動を通じて経済的地位の向上を図ることを目的とした協同組合組織金融機関です。また、信用組合には、組合員の総意により組合の意思を決定する機関である「総会」が設けられており、組合員は出資口数に関係なく、一人一票の議決権及び選挙権を持ち、総会を通じて信用組合の経営等に参加することができます。

しかし、当組合は、組合員4,842人(令和4年3月末)と多く、総会の開催が困難なため、中小企業等協同組合法及び定款の定めるところにより、「総代会」を設置しています。

総代会は、総会と同様に組合員一人一人の意思が信用組合の経営に反映されるよう、組合員の中から適正な手続きにより選挙された総代により運営され、組合員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保しています。また、総代会は、当組合の最高意思決定機関であり、決算や事業活動等の報告が行われるとともに、剰余金処分、事業計画の承認、定款変更、理事・監事の選任など、当組合の重要事項に関する審議、決議が行われます。

総代は、組合員の代表として、総代会を通じて組合員の信用組合に対する意見や要望を信用組合経営に反映させる役割を担っています。

総代の選出方法、任期、定数

総代は、総代会での意思決定が広く組合員の意思を反映し適切に行われるよう、組合員の幅広い層の中から、定款及び総代選挙規約に基づき、公正な手続きを経て選出されます。

(1) 総代の選出方法

総代は組合員であることが前提条件であり、総代選挙規程等に則り、各地区毎に自ら立候補した方もしくは地区内の組合員から推薦された方の中から、その地区に属する組合員により、公平に選挙を行い選出されます。

なお、総代立候補者の数が当該地区における総代定数を超えない場合は、その立候補者を当選者として選挙は行っておりません。

(2) 総代の任期・定数

総代の任期は3年となっております。なお、総代選挙区は本店選挙区のみとなっております。

総代の定数は110人以内と定め、地区別の定数は、地区の組合員と総組合員数の按分比により算出しております(令和4年3月31日現在の組合員総数は4,842人)。

■本店定数 110名

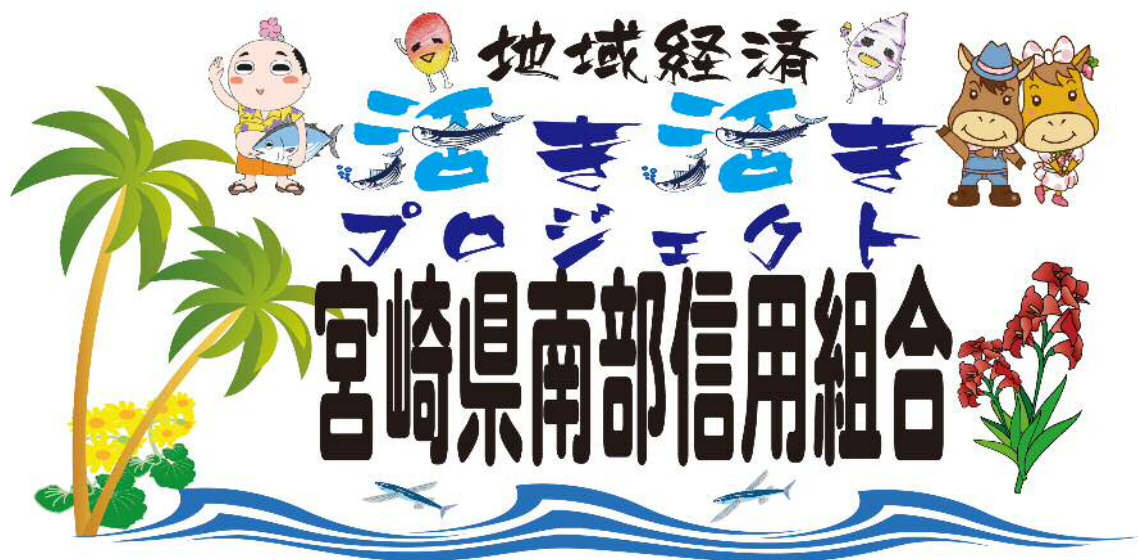
(敬称略、順不同)

総代氏名	阿部洋二⑤	安藤勝弥◆	池田義次⑧	市元由孝⑧	岩崎祐司①	岩下かよ子④	岩満ひとみ④
	大平樹里①	川崎勝宜◆	河野和文⑤	河野憲二⑤	神前信正⑧	川野好幸⑤	工藤義信②
	小路好弘①	鈴木隆央①	高橋三二⑥	竹本政憲⑤	田中恵山④	田村 滋①	時任昭夫②
	年見おりな①	永倉 勲④	西 哲郎①	沼村誠一①	橋本きい子⑦	濱川寛章①	東 修③
	平木俊一⑦	平原美枝子①	平原裕子①	福井清水⑦	福井忠敏⑤	藤浦 弘⑥	舟井 明③
	(有)古澤水産①	細田尚子②	松浦重文④	元浦正光①	森本克久⑧	矢越祥一⑧	安竹 博⑦
	山内良子④	山口直嗣⑨	山口正信③	山倉定雄⑥	吉倉隆一⑥	渡辺浩希⑥	荒川公生②
	有田 豪①	江藤穂奈美⑤	江藤亮一⑥	海江田 暁⑤	加藤裕久⑨	川崎源太郎②	喜多祥一⑥
	北村正幸②	金川正美⑨	黒木茂樹◆	(有)サイカ屋①	税田義己②	迫田幸四郎②	世良田義人⑧
	代口 修⑨	立本 稔②	谷口共一◆	津路博樹◆	土居 亨⑤	西村武史②	豊饒彰彦⑤
	本田正平⑨	松下富男⑧	森 健一郎⑤	柳田憲治⑧	山下義久②	安藤章吾③	池田徳浩⑧
	井上勝吉③	入中英雄③	岡元信行①	鬼下二男⑧	甲斐幸雄①	金丸正一⑤	河野貴浩①
	河野典康③	黒木まゆみ②	坂本嘉平次⑦	坂元まゆみ③	末永祐子①	田中宏明②	谷啓一郎②
	谷脇逸郎◆	中津憲太郎④	中津良光⑥	長友則士③	南壽敏郎②	早風秀明①	深水洋史⑨
	福永 博②	藤澤晋太郎①	(株)フロンティア①	本田清大②	武藤卓史③	村田宗美①	築瀬 敦②
	(株)山口製作所①	山下賢一①	山下貴司③	由地 勇①	吉田麻美①		

(注1) 氏名の後に就任回数を記載しております。

(注2) 就任回数が10回を超えている場合は◆で示しております

(注3) 氏名開示の同意を得られていない総代に関しては、「** **」と表示しております。



宮崎県南部信用組合

〒889-2541

宮崎県日南市吾田東十丁目8-16

TEL: 0987-24-0205 FAX: 0987-24-0233

【本部】

〒889-2541

宮崎県日南市吾田東十丁目8-16

TEL: 0987-27-3005 FAX: 0987-27-3065

ホームページ: <http://www.m-nanbu.shinkumi.jp/>